

## 平成29年就業構造基本調査結果（鳥取県）要約

就業構造基本調査は、国民の就業・不就業の実態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に、昭和31年から昭和57年まではおおむね3年ごと、昭和57年以降は5年ごとに実施しています。平成29年調査で17回目となります。

平成29年調査は、全国の約52万世帯（鳥取県8,175世帯）にふだん住んでいる15歳以上の世帯員約108万人（鳥取県：約22,000人）を対象に、平成29年10月1日現在で実施しました。

### 結果の要点

#### 1 15歳以上人口の就業状態

- ・有業者数は289,600人で、男女別にみると男性が154,700人、女性が134,900人であった。5年前に比べ、男性は減少したが、女性が3,600人増加し、全体で100人の増加となった。
- ・有業率は58.8%で、男女別にみると男性は66.6%、女性は51.9%であった。5年前に比べ男性は0.3ポイント低下したが、女性が2.7ポイント上昇したことにより、全体で1.3ポイント上昇した。
- ・生産年齢人口（15～64歳）の有業率は77.5%で、5年前に比べ、男性は1.5ポイント、女性は6.1ポイント上昇し、全体で3.8ポイント上昇した。
- ・55歳以上の有業者の割合は40.6%で、5年前に比べ、男性は0.7ポイント、女性は2.6ポイント上昇し、全体で1.9ポイント上昇した。

#### 2 就業を取り巻く状況

- ・雇用者に占める「正規の職員・従業員」の割合は64.5%で、男女別にみると男性は79.2%、女性は49.2%となっている。5年前に比べ、男性は同水準となったが、女性は2.1ポイント上昇し、全体で0.7ポイント上昇した。
- ・産業別の「正規の職員・従業員」で、5年前に比べ最も増加したのは「医療・福祉」で、4,900人（2.7ポイント）の増加となった。
- ・「育児」をしている者の有業率は86.7%で、5年前に比べ4.5ポイント上昇しており、25歳以上の全ての年齢階級で上昇している。
- ・「介護」をしている者の有業率は57.4%で、5年前に比べ1.9ポイント上昇しており、「45～54歳」を除く年齢階級で上昇している。
- ・夫婦共働き世帯の割合は54.9%で、5年前に比べ2.3ポイント上昇している。

#### 3 主要指標の全国比較

- ・15歳以上の有業率は58.8%（全国59.7%）で全国を下回り、全国順位も第24位と前回（22位）を下回った。一方、女性は51.9%（同50.7%）で全国を上回り、順位も第12位と前回（16位）を上回った。
- ・生産年齢人口（15～64歳）の有業率は77.5%（同76.0%）で全国を上回り、順位も第11位と前回（16位）を上回った。
- ・55歳以上の有業者の割合は40.6%（同39.5%）で、すべての年齢階級で全国を上回った。
- ・雇用者に占める「正規の職員・従業員」の割合は64.5%（同61.8%）で全国を上回り、順位も第13位と前回（16位）を上回った。
- ・「育児」をしている者の有業率は86.7%（同79.2%）で全国を上回ったが、順位は第7位と前回（4位）を下回った。
- ・「介護」をしている者の有業率は57.4%（同55.2%）で全国を上回ったが、順位は第12位と前回（9位）を下回った。
- ・夫婦共働き世帯の割合は54.9%（同48.8%）で全国を上回り、順位も第7位と前回（9位）を上回った。

調査結果の概要

1 15歳以上人口の就業状態

有業率を5年前と比べると、全体で1.3ポイント上昇し、男女別に比べると、男性は0.3ポイント低下したが、女性は2.7ポイント上昇している。

有業率を全国と比べると、全体で0.9ポイント下回り、男女別に比べると、男性が2.6ポイント下回り、女性が1.2ポイント上回っている。  
(「調査結果」1ページ)

表1 男女別・就業状態別15歳以上人口及び有業率－平成29年(県及び全国)

(千人、%、ポイント)

		鳥取県				全 国			
		15歳以上人口			有業率	15歳以上人口			有業率
			有業者	無業者			有業者	無業者	
平成29年	総数	492.2	289.6	202.7	<b>58.8</b>	110,976.7	66,213.0	44,763.7	<b>59.7</b>
	男	232.3	154.7	77.6	<b>66.6</b>	53,542.9	37,074.1	16,468.8	<b>69.2</b>
	女	260.0	134.9	125.0	<b>51.9</b>	57,433.9	29,138.9	28,294.9	<b>50.7</b>
平成24年	総数	503.5	289.5	214.0	57.5	110,815.1	64,420.7	46,394.4	58.1
	男	236.7	158.3	78.5	66.9	53,413.2	36,744.5	16,668.7	68.8
	女	266.8	131.3	135.5	49.2	57,401.9	27,676.2	29,725.7	48.2
増減	総数	-11.3	0.1	-11.3	<b>1.3</b>	161.6	1,792.3	-1,630.7	1.6
	男	-4.4	-3.6	-0.9	<b>-0.3</b>	129.7	329.6	-199.9	0.4
	女	-6.8	3.6	-10.5	<b>2.7</b>	32.0	1,462.7	-1,430.8	2.5

2 年齢階級別有業率

年齢階級別を5年前と比べると、全体で1.3ポイント、「60～64歳」が9.4ポイント上昇し、「20～24歳」が2.1ポイント低下している。

全国と比べると、全体で0.9ポイント下回り、年齢階級別にみると「40～44歳」が5.6ポイント上回り、「15～19歳」で5.2ポイント下回っている。

生産年齢人口(15～64歳)の有業率を5年前と比べると、全体で3.8ポイント上回り、全国と比べると1.5ポイント上回っている。

(「調査結果」2ページ)

表2 年齢階級別有業率－平成24年、29年(県及び全国)

(%、ポイント)

	鳥取県			全 国			県-全国 (H29-差)
	平成29年	平成24年	増減	平成29年	平成24年	増減	
総 数	<b>58.8</b>	57.5	<b>1.3</b>	59.7	58.1	1.6	-0.9
15～19歳	12.2	12.2	0.0	17.4	15.5	1.9	<b>-5.2</b>
20～24歳	69.0	71.1	<b>-2.1</b>	68.6	65.1	3.5	0.4
25～29歳	87.0	82.9	4.1	85.9	82.0	3.9	1.1
30～34歳	85.3	83.7	1.6	83.7	80.4	3.3	1.6
35～39歳	88.8	84.9	3.9	83.3	80.5	2.8	5.5
40～44歳	91.1	88.1	3.0	85.5	82.1	3.4	<b>5.6</b>
45～49歳	87.5	87.6	-0.1	85.7	84.0	1.7	1.8
50～54歳	88.4	85.9	2.5	84.9	83.0	1.9	3.5
55～59歳	85.5	77.9	7.6	80.9	77.3	3.6	4.6
60～64歳	67.6	58.2	<b>9.4</b>	67.3	59.8	7.5	0.3
65～69歳	47.0	40.2	6.8	45.5	39.0	6.5	1.5
70～74歳	31.6	29.9	1.7	29.0	24.7	4.3	2.6
75歳以上	11.3	12.2	-0.9	10.4	10.0	0.4	0.9
(再掲) 15～64歳	<b>77.5</b>	73.7	<b>3.8</b>	<b>76.0</b>	72.3	<b>3.7</b>	<b>1.5</b>

【その他の主なデータ】

(%、ポイント)

区 分	鳥取県			全国			参 考 (平成29年の他県状況)
	平成29年	平成24年	増減	平成29年	平成24年	増減	
生産年齢人口(15～64歳)の有業率 (「調査結果」2ページ)	77.5 (11位)	73.7 (16位)	3.8	76.0	72.3	3.7	1位 福井県 2位 山形県 3位 富山県
うち男性	81.2 (42位)	79.7 (32位)	1.5	83.3	81.4	1.9	1位 愛知県 2位 福井県 3位 山形県
うち女性	73.6 (6位)	67.5 (9位)	6.1	68.5	63.1	5.4	1位 福井県 2位 島根県 3位 山形県
雇用者(会社などの役員を除く)に 占める正規の職員・従業員の割合 (「調査結果」9ページ)	64.5 (13位)	63.8 (16位)	0.7	61.8	61.8	0.0	1位 徳島県 2位 山形県 3位 富山県
うち若年者(15～34歳)	70.6 (14位)	67.3 (19位)	3.3	67.1	64.7	2.4	1位 富山県 2位 山形県 " 福井県
育児をしている者の有業率 (「調査結果」23ページ)	86.7 (7位)	82.2 (4位)	4.5	79.2	71.1	8.1	1位 福井県 2位 島根県 3位 山形県、富山県
うち男性	99.0 (21位)	98.9 (14位)	0.1	98.9	98.5	0.4	1位 福井県 2位 秋田県 " 静岡県、岡山県
うち女性	77.2 (7位)	70.8 (4位)	6.4	64.2	52.3	11.9	1位 島根県 2位 福井県 3位 高知県
出産・育児を理由に 前職を離職した者の割合(過去1年間) (注) (「調査結果」25ページ)	2.9 (42位)	4.7 (12位)	-1.8	3.9	4.3	-0.4	47位 富山県 46位 宮城県 45位 山形県
うち女性	5.2 (42位)	9.2 (9位)	-4.0	6.9	7.9	-1.0	47位 富山県 46位 宮城県 45位 山形県
介護をしている者の有業率 (「調査結果」26ページ)	57.4 (12位)	55.5 (9位)	1.9	55.2	55.2	0.0	1位 長野県 2位 山梨県 3位 新潟県
うち男性	67.3 (14位)	65.3 (29位)	2.0	65.3	65.3	0.0	1位 山梨県 2位 富山県 3位 群馬県
うち女性	51.7 (12位)	50.3 (5位)	1.4	49.3	44.9	4.4	1位 長野県 2位 岐阜県 3位 佐賀県
介護を理由に前職を離職した者の割合 (過去1年間) (注) (「調査結果」27ページ)	1.9 (25位)	2.8 (4位)	-0.9	1.8	1.7	0.1	47位 東京都 46位 栃木県 45位 岩手県 (他4府県)
うち男性	1.1 (20位)	0.8 (17位)	0.3	1.0	0.7	0.3	47位 富山県 46位 宮城県 45位 山形県
うち女性	3.5 (13位)	4.6 (2位)	-1.1	2.4	2.5	-0.1	44位 石川県 43位 三重県 42位 愛知県、茨城県
夫婦共働きの世帯の割合 (「結果結果」29ページ)	54.9 (7位)	52.6 (9位)	2.3	48.8	45.4	3.4	1位 福井県 2位 山形県 3位 富山県

(注) 順位が低いほど離職した者の割合が低い。

